

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.kagyoren.jf-net.ne.jp/>



JF 高松市北浜町8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

おさかな大使通信

《ノリ出前教室》

7月28日(日)に丸亀城南コミュニティセンターにて開催されたノリ出前教室に参加しました。小学生や保護者約100名の参加があり、午前10時から開催された教室では、まずノリ養殖のビデオを視聴し、次にノリ養殖についてのお話を聞きました。ノリ養殖について興味津々な子供達は、自ら手を挙げて質問をしていました。

そしてついにお待ちかねの「13mロング海苔巻き体験」が始まりました。酢飯の量や、海苔巻きを巻く力の入れ具合など難しい行程がありましたが、海苔巻きは無事完成しました。その他にも、チヌ団子の提供もあり、子供達はたくさんおかわりをしていて、見ていて元気をもらえました。参加した小学生と一緒に食べた香川のノリを使った海苔巻きはすごくおいしかったです。(橋崎 桃奈)



ロング海苔巻きの完成!



海苔養殖について説明する橋崎大使

《香川おさかな大使 勉強会》

7月29日(月)に香川おさかな大使勉強会に参加しました。水産試験場での講義後、引田に移動し水産加工センターの見学やハマチ養殖についての勉強を行いました。加工センターでは、新鮮な魚を一本ずつ機械と手作業で加工、出荷される様子を間近で見学することができました。また、加工センターの方に直接お話を伺うこともでき、貴重な経験となりました。午後からはマーレリッコを訪問しました。ハマチ養殖の歴史について学び、いけすでのハマチの餌やり、タイ釣りを体験しました。香川県はハマチ養殖発祥の地として知られていますが、成功までには数々の失敗や苦悩があり、工夫や挑戦を重ねていたことに心を打たれました。そして同時に、香川での養殖について今後も学びを深め、発信していきたいと考えました。餌やり、タイ釣り体験では、活きの良い魚たちに圧倒されながらも、普段できない体験をすることができました。

勉強会では、これまで知らなかった香川県の水産物やその加工について学び、間近で見学することができました。この経験を香川おさかな大使として、おいしいお魚のPR、漁業やその歴史について自分自身も学びを深め、よりたくさんの人に魅力を伝えていければと思います。(山本 ひなの)



ハマチの餌やり体験をする香川おさかな大使

海水組合通常総会開催

8月8日(木)漁連会館6階大会議室において香川県海水魚類養殖漁業協同組合第61回通常総会が開催されました。嶋野文太組合長の挨拶の後、来賓として香川県水産課柏山課長、県漁連嶋野会長が挨拶を述べられました。

嶋庄漁協の岡敬治氏を議長に選任し、上程された第1号議案から第7号議案まで全て原案通り可決承認されました。



嶋野組合長の挨拶

漁協職員コンプライアンス研修会開催

8月23日(金)漁連会館6階大会議室において漁協職員コンプライアンス研修会が開催されました。約45人が参加した研修会では、農林中央金庫高松支店JFマリンバンク四国地区担当部次長 田中利太様を講師に迎え「不祥事発生・ハラスメント防止等について」ご講演いただきました。社会の価値観や国民意識がこの10年で大きく変化したことに伴い、社会の複雑化・多様化に合わせてコンプライアンスが求められる時代となったことや、不祥事発生防止に向けてどのような取り組みができるのか、またハラスメント防止に向けた心構えなど資料を確認しながら学びました。

新しい組合長紹介

(敬称略)

本島漁業協同組合

新任 小見山 秀基 氏
(令和6年6月29日)

退任 大石 一夫 氏



9月1日は防災の日です

9月1日(日)は防災の日、8月30日(金)～9月5日(木)が防災週間として制定されています。これから台風が発生する時期になり、大雨・洪水・高潮等の災害が発生しやすい季節になります。また8月に初めて『南海トラフ地震臨時情報(注意)』が発表されました。今後30年以内に70%～80%の確率で発生すると予測されている地震に、この週をキッカケに災害対策を見直しましょう。

◎防災グッズを見直す

まだ備えてない方は、防災ボトルを準備してみましょう!

防災ボトルとは?…ウォーターボトルに必要な最低限の防災グッズを入れた持ち運べる防災対策



例・・・500mlのウォーターボトル・ホイッスル・エチケット袋・ミニライト・現金・ビニール袋・常備薬・絆創膏・アルコール消毒綿・お菓子等

◎自宅避難の備蓄品を備える

最低3日分(できれば1週間分)の生活できる備えをしましょう

◎防災知識の習得

各市町村でハザードマップを作成しているので、災害リスクや避難場所を確認しましょう

◎家具の転倒防止

家の安全対策も忘れずにしましょう



◎災害用伝言ダイヤル『171』体験してみましよう

災害用伝言ダイヤル『171』は災害発生時、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況に提供が開始される声の伝言板です。いざ災害が発生した時に対応できるようこの機会に体験してみましょう。8月30日(金)～9月5日(木)の防災週間期間はどなたでも災害用伝言ダイヤルの体験ができます。いっどこで発生するかわからない災害に対応できるように、自分が今できることから防災対策していきましょう。